

- 名) ・漆山地區(四四二名) ・白根地區(四〇〇名)
  - 名) ・南部地區(二〇〇名) ・三條地區(一〇〇名)
  - 名) ・新津地區(一八〇名) ・上越地區(五〇名)
  - 名) ・中越地區(五〇名)
- O、役員

- 委員長 玉井 潤次
- 書記長 植村 幸猪
- 常任委員 九名
- 執行委員 十九名
- 書記 十四名(内二名檢舉)

四、闘争

- A、國際的カンパ或ハ記念日カンパ等ハ余リ成果ナシ。
- B、經濟闘争ハ常ニ勝利的ニ解決シテキル。
- C、本年度大會ハ十一月十六日新潟市ニ於テ一千余名動員デ闘ツタ。

五、闘争ノ犠牲者

(8) (長野) 小林勝太郎君

- A、治維法 十三名(内四名ヲ除ク外保釋)
  - B、小作争議犠牲者 約二十名(体刑、罰金)
- 六、本懇談會ニ對シテ
- 千葉ノ提唱ハ實質的ニ何物デアルカラ調ベタ上、態度ヲ決スルコト。
  - 傍聴ノ資格ヲ以テ横田俊夫ヲ派遣ス
  - 七、新潟縣ニ於ケル社大黨(總本部派)ノ會費完納組合員數約一千五百名
  - 八、所謂上申書ノ問題ニツイテ
  - 常任全國委員會ノ「新潟、長野ノ上申書ニ答ヘテ」云々ノリーフレットニアル新潟ノ上申書ハ、當縣聯ハ絕對ニカ、ル上申シタコトハナイ。從ツテコノ發表ハ僞リデア

ル。以上